

## 禁煙推進企業コンソーシアム発足発表会

### 参加企業／団体のコンソーシアムへの入会理由および、コンソーシアムでの役割と貢献 (五十音順)

#### ● 株式会社 ID ホールディングス

本コンソーシアムの設立主旨に賛同致しました。喫煙者を減らすことにより、受動喫煙も削減することが出来るため、様々な対応策を施行し、企業間の情報共有、連携を図りたいと考えております。

コンソーシアムに参加することで、対応策の共有、実行および、啓発活動の推進をして参ります。

#### ● アフラック生命保険株式会社

当社は、『生きる』を創る」保険会社として社会に必要とされる存在であり続けるために、社員の心身の健康が不可欠と考え、2016年に「アフラック健康経営宣言」を制定しました。本宣言に基づき、喫煙率の低下、運動習慣の向上、食生活習慣の改善、肥満率の低下を主な取組テーマとして、社員の健康維持・促進を図っています。中でも、がん保険を主力商品とする保険会社として、「喫煙率の低下」は重要なテーマと考えています。

喫煙率の低下に向けて、全営業日において就業時間内を禁煙とする取り組みを「ビジネス禁煙 365」と名付けて推進するとともに、受動喫煙を防ぐために、従来から実施していたオフィス内全面禁煙に加え、宴席やリースカー・レンタカー内も禁煙としています。本コンソーシアムへの参加により、他の参加企業の皆さまと連携しつつ社員の喫煙率をさらに低下させると共に、社会全体の禁煙環境整備に貢献して参りたく存じます。

#### ● 株式会社イトーキ

イトーキは、2017年から「就業時間内の喫煙禁止」や「禁煙サポートプログラム（禁煙外来の費用補助）」などの禁煙に関する取り組みを実施しておりますが、禁煙推進企業コンソーシアムへの参加を契機に、社内外に対し“イトーキの禁煙に対する考えや取り組み”を周知し、社内喫煙率低減に向けた改善活動をさらに活性化させていくことを目的として入会いたしました。

禁煙推進企業コンソーシアムでの役割と貢献につきましては、全国喫煙率と比較しても高い水準にある現在のイトーキの社内喫煙率24.7%をどのような取り組みや改善活動を行って目

標値である12%に低減していくのかを、禁煙推進企業コンソーシアムを通じて社会に対し情報発信していくことで、これから禁煙対策に取り組まれる企業・団体・個人の皆様にとっての気づき・意識改革などに繋げ、社会に対する還元と貢献を行ってまいります。それが、“明日の「働く」を、デザインする。”会社であるイトーキの役割であり使命であると考えます。

#### ● 株式会社榮太樓總本舗

創業から200年、飴を通じてお客様の喉の調子を整えるお手伝いをさせて戴いております。社員の健康管理は弊社にとっての重要事項であると同時に、増大する医療費を抑制するためにも、喫煙抑制を社会貢献の一環としての企業ポリシーとさせて戴き度存じます。

現時点では具体的に想定はしておりませんが、商品開発等行えるのであれば、飴類の製造を通じて貢献したいと考えております。

#### ● 株式会社オートボックスセブン

当社は、創業から経営の柱に「健康」を掲げてまいりました。

昨年は「健康経営宣言」を改訂し、未来に向けて掲げるビジョンを実現するために、明るく元気で、活力みなぎる組織をつくりたいとの思いから、社員の健康増進の一環として、この禁煙推進企業コンソーシアムに参加いたしました。

当社のように現状の喫煙率が高い会社でも地道な取り組みにより、着実に喫煙率を下げることができるということを示し、本コンソーシアムに参加しようという企業が増えることを期待しています。

#### ● オムロン ヘルスケア株式会社

当社では下記目標の達成をするために「受動喫煙防止、禁煙推進」への取り組みを行っています。本コンソーシアムへの参加を通じて、自社の取り組みをさらに加速することを目的としています。

##### 1. 事業ビジョン「ゼロイベント」の実現

当社では脳卒中や心筋梗塞といった高血圧に起因する脳・心血管疾患（イベント）の発症をゼロにすること「ゼロイベント」を事業ビジョンとして掲げています。その中で、喫煙習慣は高血圧の原因であるとともに、イベント発症リスクを高めることが確認されています。

本コンソーシアムの活動を通じて、社員自らの禁煙実践、高血圧症の予防・改善に取り組むと同時に、多くの企業における禁煙を推進することで「ゼロイベント」を実現していきます。

##### 2. 健康経営の加速、社員の健康度向上

健康経営重点テーマとして「受動喫煙防止、禁煙推進」を掲げ、各種施策（2018年3月より敷地内就業時間禁煙等）を実行しています。今回の参加を契機として、コンソーシアム参加企業との情報交換や相互研鑽を通じて、自社の取り組みを加速し、実施効果を高めていきま

す。また、禁煙の啓発において、自社での取り組みやこれまでの事業活動で得た知見を活用して、脳・心血管疾患の発症予防の観点での情報提供による協力、コンソーシアム参加企業の活動への支援をおこないます。

- **協和発酵キリン株式会社**

参加することで、多くの知見や有効な取り組みなどを社内に取り入れることができますし、また外部に発信していくことで、人々の健康と豊かさへの貢献を理念としている製薬会社として責任も果たしていきたいと思っています。

当社では、比較的高い目標を掲げていますので、現在もいろいろな施策を実施しておりますが、その取り組み事例やその結果を共有することや目標達成を通じて、貢献していきたいと思っています。

- **医療法人社団こころとからだの元氣プラザ**

当法人の基本理念は、『すべての人びとのいのちと環境のために』をスローガンに、『健康な命』とそれを支える『生活環境衛生』の維持・向上・増進を目指し、もって社会福祉に貢献するというものです。当法人は、1891(明治24)年創業の一般財団法人東京顕微鏡院から、2003(平成15)年に医療法人として発展的に独立した経緯がありますが、両法人では『“こころとからだの健康づくり”と“予防医療”』、『食と環境の安全・安心確保による健康危害の未然防止』を二大事業としています。両法人が希求しているのは『健康な命』を維持・向上させるということですから、まずは従業員の健康が重要であり、2017(平成29)年に健康経営宣言を行い従業員とその家族の健康増進に取り組んでいます。禁煙推進企業コンソーシアムの目的は、当法人の基本理念に基づく二大事業と健康経営宣言に合致するものであり入会させて頂きました。

当法人は医療法人として健診・人間ドック等の予防医療が事業の柱となっており、また禁煙外来にも10年以上取り組んでいますので、医療法人ならではの自法人の従業員の禁煙の取組を強化して、喫煙率低下を目指したいと思います。コンソーシアム内では、このような医療法人としての禁煙に対する取組を共有させていただくと共に、専門的な見地からも貢献できればと考えています。

- **佐藤製薬株式会社**

東京都医師会の紹介により、健康に取り組む企業として禁煙活動に共感し本コンソーシアムに入会しました。

本コンソーシアム参加企業のメンバーとして、情報交換や施策の共有化などの協力を通じ、社員及び家族の健康増進に貢献できればと思います。

- **株式会社資生堂**

当社の企業使命である「BEAUTY INNOVATIONS FOR A BETTER WORLD（ビューティーイノベーションでよりよい世界を）」のもと、私達の商品やサービスによって心身ともに健やかで美しく、前向きに日々を過ごせる社会を実現していきたいと考えております。

そうした中、多くの企業様の情報を参考にしながら当社の喫煙対策を強化すべく入会させていただきました。

本コンソーシアム参加の各企業様の取り組みや結果を共有させて頂くとともに、当社における目標達成を通じて、貢献できればと考えております。

- **ジョンソン・エンド・ジョンソン日本法人グループ**

当社には、企業活動を通じて「顧客」「従業員」「地域社会」「株主」に対する責任を果たしていくという経営理念『我が信条 (Our Credo)』があります。この理念のもと、「人々の健康に貢献したい」という全社共通の思いがあり、これを強く意識できる環境をつくるのが、当社が目指す「世界で最も健康な企業」となるために必要だと考えます。これまでも社員ひとりひとりが健康的に働けるように様々なプログラムの提供、オフィス環境の整備に取り組んできており、禁煙を支援することは、社員の健康に不可欠な重要な要素であるため、禁煙推進を更に進めるべく、本コンソーシアムの活動に賛同しました。

すでに、全世界で共通の禁煙ポリシーを設け、職場内・敷地内の禁煙を徹底しています。日本では、それに加えて2019年1月から昼休みを含む所定労働時間内禁煙ポリシーを施行し、禁煙推進を加速させています。社員が健康に暮らし働くことで、日本の禁煙推進においても先導的役割を果たし、積極的に当社での活動を共有し、また参加企業からも学びたいと考えます。そして、地域社会の健康や幸福へ貢献していきたいと思っております。

- **株式会社SKYグループホールディングス**

予てより「健康都市東京」を目指していた東京都医師会の尾崎会長の考えに賛同して入会いたしました。

禁煙に取り組もうとしている人にどの様にアプローチしていくかを参考にさせて頂き、今後の施策を検討していきたいと思っております。

- **損保ジャパン日本興亜ひまわり生命保険株式会社**

弊社は2018年7月、世界保健機関（WHO）「Revolution Smoke-Free（禁煙革命）」にも参画しており、社内外に対し、禁煙の取り組みを推進する必要性があります。そのような状況で、コンソーシアムのお話をいただき、コンソーシアムの目的・目指す方向性に共感したため、入会させていただきました。健康経営の前提である社員の健康のために禁煙の取り組みは特に注力したい施策でもあるので、参加企業様の事例等も参考にさせていただければと思っております。

健康応援企業として、まずは、自社の喫煙率を減少させるとともに、参加企業への事例共有による禁煙環境創りの活性化に貢献します。そして、インフルエンサーとして、コンソーシアム外への情報発信にも努めます。

- **SOMPOヘルスサポート株式会社**

企業の健康経営を推進することを業としている立場として、当社内の社員やその家族の健康を増進する取り組みの一環として禁煙したいと希望する社員を会社全体として支援するため入会を希望しました。

現状の当社の喫煙率は、全国企業の平均的な喫煙率より低いものではありませんが、政府が目標としている 2022 年度喫煙率である 12%より低い目標値を設定することにより、本コンソーシアムの目標達成に貢献します。

- **公益社団法人東京都医師会**

2025 年のさらに進んだ超高齢社会を迎える前に、真の健康寿命延伸と健康格差の是正につながる次の施策を実現して、社会全体で健康になるという気運を醸成していくことが重要であると考えています。東京都医師会ではこれまで、受動喫煙防止対策の強化、タバコ病ともいわれる COPD 対策の強化、介護予防の要であるフレイル対策の推進、外国人医療の充実・強化を進めて参りました。このたび我々は「禁煙推進企業コンソーシアム」のメンバーとして民間企業の社員、そしてその家族の皆さんにより健康な日々を送っていただくためにも全力でサポートしてまいります。

- **日本アイ・ビー・エム株式会社**

弊社では、禁煙への取り組みを長年実施していますが、男性の喫煙率が 20.4%とまだまだ高い数値を示しており、禁煙への取り組みをより強化していこうと考えていたところ、本コンソーシアムに参加の企業での取り組みを社内で共有することで新たな禁煙対策への取り組みを実施できると考え参加しました。また、明確に喫煙率の目標値を設定することで、従業員に対しての会社の喫煙に対する考え方の理解も進むみ禁煙プログラムへの参加の意欲に繋がることを期待しています。

現在参加されている企業の中で製薬業界以外では数少ない外資系企業ですので、我々の参加が少しでも他の外資系企業にも伝わってこのコンソーシアムに参加する企業が少しでも増えて頂けるような活動ができると幸いです。

- **日本光電工業株式会社**

医療機器専門企業として本コンソーシアムの設立主旨に賛同し入会いたしました。

本コンソーシアムに対し協賛すると共に弊社内にて禁煙への啓発と推進の取り組みを行って

まいります。

- **公益財団法人日本対がん協会**

日本対がん協会は創立 60 周年を迎えた 2018 年、「タバコゼロ」を公表しました。禁煙は最大のがん予防策であり、協会ではこのゼロ宣言を遂行する活動を「タバコゼロ・ミッション」としてまとめ広く社会に訴えるとともに、専門家育成や政策提言などの活動も行っています。日本対がん協会は、この禁煙推進企業コンソーシアムの趣旨に賛同し、コンソーシアム全体のみならず参加企業の禁煙も強力にサポートしていきます。より多くの企業の参加により、タバコゼロが広がり少しでも社員の方・またそのご家族のがん予防につながっていくことを願ってやみません。

- **ファイザー株式会社**

人々の健康に貢献する製薬企業として、社員とご家族の健康維持および受動喫煙の防止の観点から、当社では社員の喫煙率ゼロを目指しています。社内禁煙の取り組みは 2005 年から開始され、2011 年には就業規則で就業時間中の禁煙を規定するなど活動を続けてきました。さらに 2015 年からは「喫煙者ゼロ最終宣言」の活動を展開し、2018 年 12 月時点の喫煙率は 3.5% まで低下いたしました。2019 年は喫煙がやめられない社員への支援を追加するとともに、社員採用および登用時の禁煙の要件を規定するなど、今年中の社員の喫煙率ゼロを目指しています。

当社では本コンソーシアムの活動に強く賛同し、これまで 10 年以上にわたり社内外で実施してきたさまざまな禁煙対策のノウハウをコンソーシアム内で共有することで、少しでもお役に立てればと考えています。

- **ミサワホーム株式会社**

当コンソーシアムの「2022年に喫煙率12%を達成」の趣旨に賛同し、2019年度健康経営優良法人認定企業として、全社定時内禁煙から就業時間内禁煙の実現とあわせ、さらなる喫煙率低下をめざしたいと考え、当コンソーシアム入会いたしました。

2019年度健康経営優良法人認定企業として、禁煙を通じた社員の健康の保持増進とあわせ、幅広く禁煙推進に関する取組内容を公表させていただくことで、業界内での喫煙率低下に寄与していく所存です。

- **株式会社メディア**

トータル・ヘルスケア・コンサルティング&オペレーション・カンパニーとして、企業様と関わらせていただいている中で、健康増進の要となる禁煙をより推進していくことを使命と認識し、コンソーシアムに入会させていただきました。

各企業様の禁煙及び受動喫煙に関する取組事例や弊社独自の取組事例のご紹介とあわせ、こ

れまで関わらせていただいた企業様へのコンソーシアム参画へのお声かけなどの役割を遂行していく所存です。

- **株式会社龍角散**

東京都医師会からの推薦を受け、健康に関わる企業として参加する意義があると考え、入会を決めました。当社では、1990年代から段階的に本社、工場、営業所の禁煙を進め、現在では全面禁煙となっております。

弊社のブランド力を生かした広報活動を通して、日本の喫煙率の低下、そして、健康寿命の延伸を目指し、日本の医療保険制度の維持に貢献していきたいと考えております。

- **ロート製薬株式会社**

人生100年時代を見据え世の中の健康寿命を延伸することを目的としている当社では、健康経営KPIとして2020年4月までに喫煙率ゼロを達成することを目標に掲げ、社員による自主的な卒煙PJを推進するなど全社を挙げて卒煙活動に取り組んでいます。そのような中で、まずは企業が中心となり喫煙による健康被害のない社会を作ろうというコンソーシアムの主旨に賛同し入会致しました。

当社は2020年4月までに喫煙者ゼロを実現し、そのノウハウをコンソーシアム内に共有するに留まらず、広く社会全体に禁煙の重要性を発信することで、世の中の健康寿命の延伸を企業理念としている製薬会社としての責任を果たし、煙草のない健康な世の中を作りたいと考えております。

本リリースのお問い合わせ先

株式会社シーピーユー

禁煙推進企業コンソーシアム 担当

EMAIL : [press@kinen-support.com](mailto:press@kinen-support.com)